

# Dr.経費精算 使い方 (管理者用：経費科目の階層化)

株式会社BearTail  
Dr.経費精算事業部

## 12. 経費科目設定(階層化)

### 経費科目の階層化設定の概要(web画面)

#### 経費科目の階層化機能とは

入力画面にて、階層的に経費を選択できる機能です(下図参照)。この機能を利用することで、申請者が経費科目を入力する際に候補が絞り込まれ、選択肢が多い場合でも迷わず正しい科目を選択できるようになります。

#### 階層化設定前



手入力

利用日

金額

支払先/訪問先

経費科目

税区分

事前申請名


プロジェクト

所属部署

費用負担部署

科目が多いとリストが煩雑に

#### 階層化設定後



手入力

利用日

金額

支払先/訪問先

経費科目

税区分

事前申請名

候補が絞り込まれます

## 12. 経費科目設定(階層化)

経費科目の階層化設定の概要(iOS・Android版)

### iOS版の選択画面

#### 階層化設定前



#### 階層化設定後



### Android版の選択画面

#### 階層化設定前



#### 階層化設定後



## 12. 経費科目設定(階層化)

### 経費科目の設定方法(概要)

#### 設定方法

事業所設定> 経費科目設定より行います。

※親科目に設定される「勘定科目～メモ欄」は参照されることはありません。

入力時に表示する経費科目名称	勘定科目	補助科目	領収書…	参加者…	並び順	利用する	税区分	メモ欄…
旅費交通費	旅費文…	-	不要	不要	100	する	課対仕入	
電車代	旅費文…	-	不要	不要	200	しない	課対仕入	
バス代	旅費文…	-	不要	不要	300	しない	課対仕入	

「経費科目を追加」を押下するか、既存の科目を編集すると下の画面となります。  
(具体的な設定方法は次ページ以降参照)

経費科目登録

① 親の経費科目  ×

② + ×

③ 経費科目

④  親科目として設定する

勘定科目

補助科目

税区分

領収書添付  必須  不要

参加者入力  必須  不要

⑤ 並び順

利用する  する  しない

メモ欄テンプレート

登録

#### 編集画面の各項目の説明

①親の経費科目：登録する経費科目の親科目を設定します。

※この項目を「なし」とし登録すると、最上位の親科目を登録することができます。

②階層の編集ボタン(+、×)：登録する経費科目に紐づく親科目の階層を編集することができます。

※この項目を操作することで、体系内の子科目の階層を編集することができます。

③経費科目：登録する経費科目名を編集します。

※同一名称の経費科目は体系をまたいでも登録できません。

④親科目として設定する：✓を入れて経費科目を登録すると、経費科目は親科目として登録されます。

※既存の科目を編集する際はこの項目を編集することはできません。

(一度親科目として登録した科目の親科目設定を解除することや、  
親科目とせず登録した科目を親科目として登録することはできません。)

⑤並び順：最上位の親科目間、同一親科目の子科目間の並び順を編集します。

## 12. 経費科目設定(階層化)

経費科目の設定方法(2階層の体系を設定する)

### 2階層の場合

経費科目設定		
入力時に表示する経費科目設定名称	勘定科目	補助科目
旅費交通費 <b>親科目</b>	親科目	-
営業活動 } <b>子科目</b>	旅費交通費	-
採用活動 } <b>子科目</b>	採用募集費	-
接待利用 } <b>子科目</b>	交際費	-

### 親科目の設定

「経費科目編集」の画面より、

- ①親の経費科目を「なし」にします。
  - ②「経費科目」に親科目の名称を入力します。
  - ③「親科目として設定する」に✓します。
  - ④並び順にて表示される順番を決定します。
- ※他の親科目との順番。



① 親の経費科目: なし

② 経費科目: 旅費交通費

③  親科目として設定する

勘定科目: 親科目

補助科目: 補助科目なし

税区分: 対象外

領収書添付:  必須  不要

参加者入力:  必須  不要

④ 並び順: 1

利用する:  する  しない

メモ欄テンプレート:

更新

### 子科目の設定

「経費科目編集」の画面より、

- ①「親の経費科目」から紐づける親科目を選択します。(この場合は「旅費交通費」)
  - ②「経費科目」に子科目の名称を入力します。
  - ③並び順にて表示される順番を決定します。
- ※同じ親科目内の、他の子科目との順番。



① 親の経費科目: 旅費交通費

② 経費科目: 採用活動

親科目として設定する

勘定科目: 採用募集費

補助科目: 補助科目なし

税区分: 対象外

領収書添付:  必須  不要

③ 参加者入力:  必須  不要

並び順: 100

利用する:  する  しない

メモ欄テンプレート:

更新

## 12. 経費科目設定(階層化)

経費科目の設定方法(3階層の体系を設定する)

### 3階層の場合

経費科目設定		
入力時に表示する経費科目設定名称	勘定科目	補助科目
出張 <b>親科目</b>	親科目	-
国内出張 <b>子科目</b>	親科目	-
宿泊費(国内) } <b>孫科目</b>	旅費交通費	-
交通費(国内) }	旅費交通費	-
海外出張	親科目	-
宿泊費(海外)	旅費交通費	-
交通費(海外)	旅費交通費	-

### 親科目の設定

2階層の場合と同様

### 子科目の設定

「経費科目編集」の画面より、

- ① 「親の経費科目」から紐づける親科目を選択します。(この場合は「出張」)
  - ② 「経費科目」に子科目の名称を入力します。
  - ③ 「親科目として設定する」に✓します。
  - ④ 並び順にて表示される順番を決定します。
- ※同じ親科目内の、他の子科目との順番



### 孫科目の設定

「経費科目編集」の画面より、

- ① 「親の経費科目」の1段目から紐づける親科目を選択します。(この場合は「出張」)
  - ② 「親の経費科目」の2段目から紐づける子科目を選択します。(この場合は「国内出張」)
  - ③ 「経費科目」に子科目の名称を入力します。
  - ④ 並び順にて表示される順番を決定します。
- ※同じ子科目内の、他の孫科目との順番



※以後、同様の手順で「親の経費科目」の段数を増やすことにより階層の数を制限なく増加させることができます。

## 12. 経費科目設定(階層化)

階層化された経費科目のその他の画面での表示のされ方

付加情報設定等、その他の画面での表示方法

最下層の子科目のみが表示・参照されます。

親科目/子科目①/子科目②・・・と階層が「/」により表現されます。

※紐づける項目(画像だと補助コード)は、最下層の子科目にのみ紐づきます。

付加情報設定	
経費科目名	補助コード
消耗品費(立替) / 文具	1
出張 / 国内出張 / 宿泊費(国内)	2
出張 / 海外出張 / 宿泊費(海外)	3
出張 / 海外出張 / 交通費(海外)	4
出張 / 国内出張 / 交通費(国内)	5

※インポートする条件フローにおいて、経費科目を条件として設定する際は、

「/」を用いて階層を表現する必要はなく、子科目の名称だけ入力するだけでインポート可能です。

(上記、出張/国内出張/宿泊費(国内)をインポートする場合)

申請フロー	優先度	適用ルール
承認フロー	0	
承認フロー	1	(金額 > 10000) or (経費科目 = 宿泊費(国内))
承認フロー	3	

検索について

経費一覧上の検索画面では、最下層の子科目の経費科目のみ検索対象となります。

経費を追加

支払先

すべて

検索範囲

 会社全体

経費科目

すべて

- 交通費・領収書あり(タクシー・バス等)
- 交通費・領収書なし(電車・バス等)
- 支障費(原価)
- 旅費交通費(販管費)
- 消耗品費(原価)

未入力

子科目のみが検索対象です

## 12. 経費科目設定(階層化)

### 経費科目の階層化の使用例

経費を階層的に設定するメリットは下記の2点です。

- ①入力の際、表示されるリストの簡素化
- ②科目の選択する際の、申請者の誘導

以上を踏まえると、P2~3で記載した方法以外に以下のような利用方法があります。

### ①原価項目・販管費項目の区分

申請者が意図することなく原価項目と販管費項目を区分し入力できるよう設定できます。

～設定画面～

入力時に表示する経費科目設定名称	勘定科目
原価	親科目
旅費交通費(原価)	売上原価
交際費(原価)	売上原価
消耗品費(原価)	売上原価
販管費	親科目
交際費(販管費)	交際費
旅費交通費(販管費)	旅費交通費
消耗品費(販管費)	消耗品費

裏側で出力する科目を区別します

親科目で原価と販管費を区別します

～入力画面～

経費科目	原価
税区分	旅費交通費(原価) 交際費(原価) 消耗品費(原価)
事前申請名	消耗品費(原価)
プロジェクト	未入力
所属部署	経理部



## 12. 経費科目設定(階層化)

### ②交通費：領収書の有無によるの区分

領収書が必要な経費か否かを誘導することが可能です。

～設定画面～

入力時に表示する経費科目設定名称	勘定科目
交通費(営業活動)	旅費交通費
交通費・領収書なし(電車・バス等)	旅費交通費
交通費・領収書あり(タクシー・新幹線等)	旅費交通費

項目を多数用いても、  
リストが煩雑になりません

～入力画面～

支払先/訪問先	<input type="text"/>
経費科目	交通費(営業活動) <input type="button" value="x"/>
税区分	<input type="text"/> <input type="button" value="x"/> 交通費・領収書なし(電車・バス等) 交通費・領収書あり(タクシー・新幹線等)
事前申請名	<input type="text"/> <input type="button" value="x"/>

※①・②を組み合わせ設定することも可能です。

入力時に表示する経費科目設定名称	勘定科目
原価	旅費交通費
旅費交通費(原価)	旅費交通費
交通費・領収書あり(タクシー・バス等)	売上原価
交通費・領収書なし(電車・バス等)	売上原価
交際費(原価)	売上原価
消耗品費(原価)	売上原価
販管費	旅費交通費
旅費交通費(販管費)	旅費交通費



 Dr.經費精算